

「光の道」構想に関する意見

意見提出元	個人
意見項目	意見内容
1. 超高速ブロードバンド基盤の未整備エリア(約10%の世帯)における基盤整備の在り方についてどのように考えるか。	NTT 東西の光ファイバーインフラだけでなく、電力系、JR 系、CATV 系の光ファイバー網を活用できるようにする。その他に無線の速度アップやセキュリティーアップなどの技術革新。
2. 超高速ブロードバンドの利用率(約30%)を向上させるためには、低廉な料金で利用可能となるように、事業者間の公正競争を一層活性化することが適当と考えられるが、NTTの組織形態の在り方も含め、この点についてどのように考えるか。	現状では NTT 東西が光ファイバー市場を独占してる状態で、NTT 東西自身も値下げはしないと公言してるので、現状のままです。いくと普及は鈍くなると思います。 かつて NTT を分割したとき、NTT 東、NTT 西、NTT コミュと分割したように、光ファイバー事業を NTT 東西から分割して、別会社を作ったほうが他事業者が参入しやすくなると思います。 それと光の道構想には電力系会社が反発してますが、NTT が他事業者に光ファイバーを貸し出すのが消極的なら、電力会社の光ファイバー網を他事業者に開放しやすくするという選択肢も加えたほうがいいと思います。